

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37260002
授業科目名(Course name)	ピアノ奏法（８）		
担当者(Instructors)			
開設学部学科(Department)	文学部 音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	263
開講クラス(Class)	音４ピ	開講形態 (Course format)	実技
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 火曜 3 限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))	5,000	履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	
他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)			

■授業の概要(Course outline)
一人45分の個人指導で行う。ピアノ奏法（８）ではプログラムを各自選曲構成し、楽曲分析などもふまえ、どのような解釈で演奏したいのかをまとめる。実際の演奏上困難な技術的問題を克服し、より深い表現力を身につけることを目指す。

■到達目標(Course goals)
近現代の楽曲に対する演奏解釈、表現法を学び身につけている。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針 (Diploma policy)
1. 知識・理解 音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。◎
2. 汎用的技能 音楽芸術の実技と理論を通じて身につけた感性と思考力を用いて、物事を的確に分析し考察することができる。◎ 日本語や英語で多様な人々とコミュニケーションを行うとともに、音楽演奏を通じて様々な楽想を適切に表現し伝えることができる。◎
4. 統合的な学修経験と創造的思考力 これまでに修得した知識・技能・態度等を総合的に活用して、新たな研究課題に取り組むことができる。◎

■授業計画(Lesson plan)
1. 学生個人の選曲プログラムに合わせた個別指導を行うため、以下の授業計画はその一例とする今学期取り組む楽曲（試験曲）の選曲を行う。
2. 楽曲の分析 1 ロシアの作品
3. 楽曲の分析 2 フランスの作品
4. 楽曲の演奏と準備
5. 楽曲の演奏と解釈 1 ハンガリーの作品
6. 楽曲の演奏と解釈 2 スペインの作品

7. 楽曲の演奏と解釈3 日本の作品
8. 技術的困難な部分について様々な練習方法を探る
9. 技術的困難な部分について様々な練習方法の実践1 クラスター奏法等
10. 技術的困難な部分について様々な練習方法の実践2 内部奏法等
11. 楽曲の音楽的解釈を深める
12. 楽曲の音楽的表現を深める
13. 卒業演奏会に向けてのまとめ
14. ホールにおいて演奏。ホールでの響きの確認。
15. 実技試験と講評

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)
作品の成立した背景をあらゆる角度から研究させる。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)
授業で指導を受けたことを次の授業までにマスターしておくこと。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)
授業の中で通知する。

■評価方法(Evaluation method)
実技試験 50% 平常点 50%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)
Kメールにて回答